今年もやったよ！

熱く！楽しく１３組が演奏

さくらまつりLIVE

「さがみはら市民桜まつり」が行われた４月５日（日）、総合学習センター４階大会議室を会場に、桜まつり LIVE が開催されました。出演したアーティストは１３組。午前１０時から午後４時３０分まで各出演者が熱く個性あふれる演奏で、延べ４５７名の観客を楽しませました。

この桜まつりライブは参加者自らが音響・照明機材の操作方法やライブ開催のノウハウを学ぶと共に、音楽を通じたネットワークづくり・人づくりを目的としたもの。昨年１１月に準備委員を募集し、１０名の委員によりライブの企画、演奏バンドの募集と選考方法等が検討されました。その後、参加バンドの募集・選考会を経て出演者と音響等のスタッフで実行委員会を組織し、出演順や PR 方法などを話し合いながら、ライブを組み立てていきました。

また、機材の搬入や会場のセッティング、当日の運営、片付けも講師の石井雅治氏（音響・照明業者）から指導を受け、実行委員の皆で協力しながら行いました。

出演者からは「色んな人たちと音楽を通じて知り合うことができとても楽しかった。」「仕事一つ一つは大変だったが、皆で協力してできたのでとても良い経験ができた」など、ライブで演奏する楽しさとともに、音楽をテーマに人とのつながりができたことの良さを伝える感想が多く聞かれました。

また、当日ライブを聞きにきた観客からは、「自分

の住む相模原市にこのような音楽活動をしている人がいることに驚いた」「様々な演奏を聞けて楽しかった」「演奏者の熱い思いを感じた」等の声がありました。

総合学習センターでは今後もこのような市民の自己実現、ネットワークづくりを目指した学習機会を引き続き提供していきたいと思います。

学 習 情 報 班

さがみはら教育１４６号の紹介

21 世紀に入り、情報化の波は子どもたちにも押し寄せてきています。そして、ここ数年、インターネット等を利用したいじめや事件が報告され、様々な場で議論が行われています。携帯電話の機能も向上し、その活用方法も多様化する中で、子どもたちの使用が増え、事件に巻き込まれる割合も高くなってきていると予想されます。そこで、今市内の子どもたちの携帯電話の利用実態がどのようになっているのか、子どもたちの生活にどのように影響を与えているのか調査し、実態を明らかにしました。また、内外の関係者から意見を聞き、携帯電話利用の問題点や課題、今後の見通しについてまとめました。

１部３００円でお求めいただけます。お問い合わせ先は、学習支援班(756-3443)または、情報公開室行政資料コーナー(769-8331)まで